

在宅医療に係る医療機能の把握のための調査項目の定義 医療機関用

※基準日 令和5年1月1日として、記入してください。

特に指定がない限り、1ヶ月とは、令和5年1月の1ヶ月間として記入してください。

※色を塗った欄に記入してください。

※該当しない項目については、「－」と記入してください。

1. 基本情報

施設名

担当者（連絡先）

施設種別

「1. 病院」、「2. 有床診療所」、「3. 無床診療所」について、番号で記入してください。

構想区域名

「1. 県南東部」、「2. 県南西部」、「3. 高梁・新見」、「4. 真庭」、「5. 美作・英田」について、番号で記入してください。不明の場合は、空欄としてください。

所在地

許可病床数

一般病床数、療養病床数、その他（病床数）について、数字で記載してください。

※一般・療養計については、自動計算されます。

主たる診療科

患者数の多い順に、**4診療科まで**記入してください。

診療報酬（※）の施設
基準の届出状況

「1. 在宅療養支援病院・機能強化（単独）型」、「2. 在宅療養支援病院・機能強化（連携）型」、「3. 在宅療養支援病院・従来型」、「4. 在宅療養後方支援病院」、「5. 在宅療養支援診療所・機能強化（単独）型」、「6. 在宅療養支援診療所・機能強化（連携）型」、「7. 在宅療養支援診療所・従来型」、「8. 届出なし」について、厚生局への届出状況を番号で記入してください。

2. 人員体制

医師数（常勤換算）

常勤換算、小数点第2位を四捨五入

・うち在宅医療を担当
する医師数

看護職員数（常勤換算）

常勤換算、小数点第2位を四捨五入

・うち訪問看護を担当
する看護職員数

3. 退院支援

退院支援の実施の有無

令和5年1月の1ヶ月の間に、診療報酬上の「入退院支援加算1, 2」を算定している場合「1. 実施」、算定していない場合「2. 未実施」を番号で記入してください。

4. 急変時の対応

往診の実施の有無

令和5年1月の1ヶ月の間に、診療報酬上「往診料」を算定している場合「1. 実施」、算定していない場合「2. 未実施」を番号で記入してく

<p>往診を実施した回数 (=延べ回数)</p>	<p>ださい。 令和5年1月の1ヶ月あたりの「往診料」の算定回数を記入してください。</p>
<p>5. 看取り</p>	
<p>看取りの実施の有無</p>	<p>令和5年1月の1ヶ月の間に、診療報酬上「看取り加算」又は「在宅ターミナルケア加算」のいずれかを算定している場合「1.実施」、算定していない場合「2.未実施」を番号で記入してください。</p>
<p>看取りを実施した実患者数</p>	<p>2022年(令和4年1月～令和4年12月)の1年間に、診療報酬の算定の有無に関わらず死亡診断を行った患者のうち、自宅等(医療機関以外)で亡くなった患者数を記入してください。</p>
<p>6. 日常の療養支援 (訪問診療)</p>	
<p>訪問診療の実施の有無</p>	<p>令和5年1月の1ヶ月の間に、診療報酬上の「在宅患者訪問診療料」を算定している場合「1.実施」、算定していない場合「2.未実施」を番号で記入してください。</p>
<p>小児訪問診療の実施の有無</p>	<p>令和5年1月の1ヶ月の間に、<u>(18歳未満の)</u>診療報酬上の「在宅患者訪問診療料」を算定している場合「1.実施」、算定していない場合「2.未実施」を番号で記入してください。</p>
<p>訪問診療を実施した実患者数</p>	<p>令和5年1月の1ヶ月あたりの訪問診療を実施した実患者数や、その患者像別の内訳を記入してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ うち年齢階級別 【再掲】 0～17歳(18歳未満) ・ うち「厚生労働大臣が定める疾患等(別表第7)の実施状況」 ・ うち「厚生労働大臣が定める状態等(別表第8)の実施状況」 ・ うち要介護度別 	<p>再掲として、0～17歳(18歳未満)の実患者数をご記入ください。介護認定を受けていない患者については計上不要です。</p>
<p>訪問診療を実施した回数(=延べ回数)</p>	<p>令和5年1月の1ヶ月あたりの訪問診療の実施回数(=延べ回数)や、その患者像別の内訳について記入してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ うち年齢階級別 【再掲】 0～17歳(18歳未満) ・ うち「厚生労働大臣が定める疾患等(別表第7)の実施状況」 ・ うち「厚生労働大臣が定める状態等(別表第 	<p>再掲として、0～17歳(18歳未満)の実患者数をご記入ください。介護認定を受けていない患者については計上不要です。</p>

<p>8) の実施状況」 ・ うち要介護度別</p>	
<p>(訪問看護)</p>	
<p>訪問看護の実施状況</p>	<p>令和5年1月の1カ月の間に、各医療機関等の訪問看護の実施状況について、「1.実施」、「2.未実施」を番号で記入してください。</p>
<p>小児訪問看護の実施状況</p>	<p>令和5年1月の1ヶ月の間に、<u>(18歳未満の)</u>訪問看護を実施している場合「1.実施」、実施していない場合「2.未実施」を番号で記入してください。</p>
<p>訪問看護を実施した実利用者数 ・ うち年齢階級別 【再掲】 0～17歳（18歳未満） ・ うち「厚生労働大臣が定める疾患等（別表第7）の実施状況」 ・ うち「厚生労働大臣が定める状態等（別表第8）の実施状況」 ・ うち要介護度別</p>	<p>令和5年1月の1ヶ月あたりの訪問看護を実施した実利用者数や、その利用者像別の内訳を記入してください。 再掲として、0～17歳（18歳未満）の実利用者数をご記入ください。 介護認定を受けていない利用者については計上不要です。</p>
<p>訪問看護を実施した回数（＝延べ回数） ・ うち年齢階級別 【再掲】 0～17歳（18歳未満） ・ うち「厚生労働大臣が定める疾患等（別表第7）の実施状況」 ・ うち「厚生労働大臣が定める状態等（別表第8）の実施状況」 ・ うち要介護度別</p>	<p>令和5年1月の1ヶ月あたりの訪問看護を実施した回数（＝延べ回数）や、その利用者像別の内訳を記入してください。 再掲として、0～17歳（18歳未満）の実利用者数をご記入ください。 介護認定を受けていない利用者については計上不要です。</p>
<p>(在宅薬剤管理指導) 薬局に在宅薬剤管理指導を依</p>	<p>令和5年1月の1か月の間に、薬局に在宅薬剤管理指導を依頼した実</p>

<p>頼した回数（＝延べ回数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うち麻薬の投与（持続注射療法を含む）を依頼した回数 ・無菌製剤（TPN 輸液を含む）を依頼した回数 ・うち小児の薬剤管理指導を依頼した回数 <p>（訪問リハビリテーション）</p> <p>訪問リハビリテーションを実施した実利用者数・延べ回数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うち要介護度別 ・うち年齢階級別 <p>（訪問栄養食事指導）</p> <p>栄養士に訪問栄養食事指導を依頼した患者数（＝実人数）</p>	<p>績（＝延べ回数）を記載してください。</p> <p>そのうち、麻薬の投与（持続注射療法を含む）を依頼した回数、無菌製剤（TPN 輸液を含む）を依頼した回数、小児の薬剤管理指導を依頼した回数を記入してください。</p> <p>令和5年の1月の1か月の間に、訪問リハビリテーションを実施した実績（＝実人数・延べ回数）を記載してください。</p> <p>令和5年の1月の1か月の間に、訪問栄養食事指導を依頼した患者数（＝実人数）を記載してください。</p>
--	--

<参考>

○病院、診療所の以下の項目については、「医療機能情報提供制度」と同様の定義とする。

- ・所在地
- ・主たる診療科
- ・医師数の総数
- ・訪問診療の実施状況

※「訪問診療の実施状況」及び「訪問看護の実施状況」については、医療機能情報提供制度において報告を求めている「(10) 対応可能な在宅医療①在宅医療」のうち、それぞれ「在宅患者訪問診療」及び「在宅患者訪問看護・指導」に該当する場合、「実施している」とみなすことが可能。

○有床診療所の以下の項目については、「病床機能報告」と同様の定義とする。

- ・訪問診療を実施した回数（＝延べ患者数）
- ・往診を実施した回数（＝延べ患者数）

○在宅療養支援病院、有床診療所の以下の項目については、「病床機能報告」と同様の定義とする。

- ・看取りを実施した実患者数